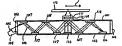
- (54) OPTICAL PICKUP
- (11) 1-282756 (A) (43) 14.11.1989 (19) JP
- (21) Appl. No. 63-111924 (22) 9.5.1988
- (71) SEIKO EPSON CORP (72) SHOICHI UCHIYAMA(1)
- (51) Int. Cl. G11B7/135

PURPOSE: To obtain an optical pickup being light in weight and small in size by allowing two pieces of substrates in which optical elements have been formed on the surface to oppose each other by providing a gap by a gap material and leading a semiconductor laser light into the gap.

CONSTITUTION: Two pieces of glass substrates 101, 102 are opposed and placed by a gap material 103, and an optical path through which a light wave which has been reflected by the reflecting surface advances is formed in a space between two pieces of substrates 101, 102. Subsequently, in a position where the surface of two pieces of substrates 101, 102 is opposed to the optical path, a light emitting element 104, a light receiving element 114 and wave front converting elements 107-111 and 113 are placed, and also, the wave front converting elements 109-111 having a function for fetching and condensing the light wave to the outside from the space of the substrates 101, 102 are contained. In such a way, a pickup being small in size and light in weight can be obtained

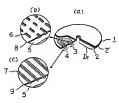


### (54) OPTICAL DISK

- (11) 1-282757 (A) (43) 14.11.1989 (19) JP
- (21) Appl. No. 63-110530 (22) 9.5.1988
- (71) HITACHI LTD (72) MASAKI YOSHII(1) (51) Int. CI<sup>1</sup>. G11B7/24.G11B7/00.G11B11/10

PURPOSE: To enable reading out of previously stored information and the desired editing, recording and preserving thereof with one optical disk by providing an information readout only region which allows previous storage of information and read out of the information and an information recordable region which allows recording of information to one optical disk.

CONSTITUTION: The optical disk 1 is made into the structure consisting of the same kind of information memory plates 2, 2' which are stuck to each other. The information readout only region 3 on which the information is previously stored is formed to the inside circumferential toric region of the information memory plates 2, 2' and the information DRAW region 4 which allows one time of writing of information is formed to the outside circumferential toric region of said plates. The reading out of the previously stored information and the arbitrary editing, recording and preserving of this information are thereby enabled with one optical disk.



- (54) OPTICAL DISK MEDIUM AND ITS PRODUCTION
- (11) 1-282758 (A)
- (43) 14.11.1989 (19) JP
- (21) Appl. No. 63-110552 (22) 9.5.1988
- (71) CANON INC (72) TOSHIMITSU TANAKA
- (51) Int. Cl. G11B7/24

PURPOSE: To decrease reproduction distortions by changing the depth and shape of pits together with tracks to adjust light reflecting conditions so as to meet

with a change in average space frequency. CONSTITUTION: The respective pits are so formed as to vary in depth and groove shape in correspondence to the positions of the respective pits in the radial direction of the optical disk medium 9. Namely, the coating conditions are varied along the radial direction of the medium 9 to change the film thickness of a photoresist film 7 along the radial direction of the optical disk 9 at the time of applying the photoresist 7 on a glass plate 5. The depth and groove shape of the pits are adjusted together with the tracks so as to meet the average space frequency of the tracks in such a manner, by which the light reflecting conditions are changed. The reproduction distortions of the optical disk medium are thereby decreased.





®日本国特許庁(JP)

00特許出願公開

平1-282757 00 公開特許公報(A)

S)Int. Cl. 4 識別配号 庁内整理番号 G 11 B

@公開 平成1年(1989)11月14日

8421-5D審査請求 未請求 請求項の数 3 (全4頁)

光デイスク の発明の名称

> **204**7 超 昭63-110530

金出 顧昭63(1988)5月9日

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株式会社日立製作 吉 井

所生産技術研究所内

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株式会社日立製作 天 野

所生産技術研究所内

東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地 株式会社日立製作所 の出 庭 人

弁理士 小川 勝男 外1名 の代理 人

1. 発明心名称 光テイスク

2. 存許請求の範囲

1.情報記憶板を有する光ディスクにおいて、 つの光ディスクの情報記憶板の情報記憶領域を 複数の円環状微域に区面し、これら円珠状領域 の1つずつに、情報飲出し専用領域もしくは情 戦記録可能領域を製造でたことを特徴とする光

ディスクロ 2. 情報記憶領域を内局偏円環状領域と外局偏円

頭状色域との 2 つの円塊状像装に区隔し、醇配 内周伽円環状供域を情報観出し専用領域にし、 外周毎円取状仮域を情報追記倒域にしたことを

特徴とする請求項:記載の光デイスク。 5. 情報記憶領域を内動物円環状領域と外周個円 **独状領域との2つの円線状領域に区面し、前記** 

内局側円環状領域を情報脱出し専用領域にし、 外局負円取状保証を由去再配無償域にしたこと を特徴とする請求項1記数の光デイスク。

5. 発明の評和な説明

(世業上の利用分野)

本範別は光ディスクに係り、特に、情報の職業。 **励会、役存に好達な光ディスクに発するものであ** 

(従来の技術)

従来、光テイ×クは、①ヒテオデイスク(以下、 VDという)、コンパクトティスク、 CD・ROM などの情報軌出し(すなわち衿生)専用形のもの。 ③1 回の記録が可能な追記形のもの、 ⑥記録提供 去し再記録が可能な消去再記録形のものの、 5 種 のタイプが知られている。

後世でれば、1 つの光ディスクは上記 5 なのメ ィブの何れかに属するものであり、阿一の光ティ スクで2種以上のダイブの機能を有するものは知 られていない。なお、VDについては、Philips - M C A 規格 ( International Electrotechnical

Commission 60 B /WG 8 : Stendard on a Prerecorded Optical Reflective Video Disk

System Laser Vision " 6081/ 525 Lines .

## 特朗平1-282757(2)

M/NTSC: ( Dec. 1981) ) , I S O 規格などが 挙げられる。

(発明が解決しようとする課題)

上記在来技術においては、1つの光テイスクは 1 値のメイブの 級粒のみを有するように物成され でいるので、たたえば、予め配似した情報を传収 試出し場用の光テイスクから製出し、Cれを使用 目的に応じて編集し、Cの編集したものを配除。 彼のため、では、一般のでは、Mで有数に出る専用 の光デイスタのほかに作物記録可能な光テイスター をも場合しなければならないので、エーアにそれ だけ会計の表担をかけるのみならず、使利さ、作 更だ。

本発列は、上記した位果技術の関節を解決して、 1つの元テイスクで、子め配信した情報を設出し、 この信報を任意に編集、配録、役存することがで る元テイスクの提供を、その目的とするもので ある。

(課題を解決するための手段)

## るととができる。 〔実施例〕

以下、本発明を実施例によつて説明する。

系1回は、本発明の一実施所に係る先ナイスクを示すものであり、自回はその部分新胞外状態、 的回は情報数出し専用領域の扱動拡大射視器、(c) 即は情報過数偶数の更影拡大射視器である。

この光テイスク1の概要を、第1回回を用いて 取明すれば、これは、情報記憶数2,200 情報記 使執知心を内周何用環状領域と外周負円環状領域 との2つの円線状領域に因而し、可能内用側の 減額を情報数出し専用領域3にし、外段負円環 状領域を情報数出し専用領域3にし、外段負円環

以下、評断に説明する。

この光ディスク1は、向数の情報影像板2, グ 心貼合せ為速を有し、両面使用可能なメイプのも のである。これら情報記憶板2, だは、その内間 毎円現状倒数には、子が情報が配復された情報飲 し専用機数8 (解題後述)を形成してあり、外 周角円取状似象には、情報を1回答込みができる 上記録処を解決するための本務明に係る先デイスクの場成は、作務記憶板を有する光デイスタに おいて、1 つの光デイスクの情報記憶板の作うの は似葉を複数の内珠状像製に区面していた内環 状像製の1 つずつに、作数数出しる用象状を は情報記録可能像製を明晶でたものである。

さらに許しくは、次の通りである。

上記目的は、1つの光テイスタに、干め情報を 記憶させ、放情報を放出すことができるメイプの 情報放出しみ開報状と、併報を記録することがで きるメイプの情報記録可能模様とを考せしめるこ とにより速度される。

#### (作用)

1つの光アイスクが、予め記憶された情報を製 出すことのできる情報取出しる用候禁之、情報を 記録することのできる情報取出しる用候禁から得られ でいるので、お記情報取出しる用機禁から得られ る情報を、その使用目的に応じて動象し、光デイ スク交換することなく、前記編集した情報がを放 デイスクの制記情報記録可能候架に記録・保存デ

情報退記像域 4 (詳熱後述)を形成してある。 前記情報就出し専用領域がは、その評価を解り 図(b) に示すように、透明基板 5 上に、情報に相当 するピット6を形成し、その上に先反射感るとし てのA8頭を形成してなるものである。また、約 記憶動造記動量4は、その転動を減り鎖心に示す ように、前記した向じ透明高根5上に、トラッキ ング用のグループ1およびフドレス用のピット (類示せず)を形成し、その上に先記録編9とし てのSb-Se-Bi系の相変化形記録膜やPbっTe-Se 泉の穴あけ形記録膜を形成してなるものである。 数配透明基本 5 の材質とその庶形法は、従来と 向じ手法でよい。すなわち、材質としては、ガラ ス、ブラステックなどを使用する。成形法として は、内関側にピットもに対応する央影を、外周側 に割記クループフおよびピットに対応する突起を、 それぞれ形成した金島スタンパ(商示せず)を使 用し、似外級配化性物質を用いたいわゆる20 ( Photo polymer ) 法、射出収形法、圧離法など を適用すればよい。

# 特開平1-282757(3)

以上以明した実施例によれば、1 つの 先 チイス ク 1 で、子め配性された情報を歓出すことができ ととともに、使用目的に応じて 無米された情報を、 配録、後 年 することができるので、 大 デイスタの 実術作業は 不表であり、 複数 似の 元 テイスタを専 傷する 必要もない、 という 効果がある。

他の異物例を説明する。

第2回は、本発明の他の実践例に係る先アイス タを示すものであり、(A) 図はその部分新面斜積の A) 図は情報技出し専用領域の登部拡大斜積図、(c) 図は情報技能は要別を要数拡大斜積図である。 C の第2図において、第1図と何一巻今を付したも のは何一部分である。

この先ゲイスタ10の 似要を、第2回(以を用いて 説明すれば、これは、情報記憶 採11,11の情報説 は依頼取を円別 毎日 頑状区 重し、約 節門 四 機構 さの 2 つの円 環状区 重し、約 配門 関係円限 水板 架を作物説出しる用値 は 5 にし、外海 毎 円 項 水板 架を 信金 形記録 数 3 にし、 5 声 の 円 項 水板 架を 係 金 乃 記録 数 12 にしたものである。

以下、詳細に放明する。

なお、これらの実施例においては、外層側の記録可能領域のトラッキングとしてクループ方式を示したが、クループを用いないでピットによりトフッキングを行なう方式のものであっても、不得別を連用することができるものである。

さらに、制配実施例においては、内局側に情報 取出し専用領域を形成するようにしたが、これを 外周側に形成してもよく、また、それぞれの領域 の広さ(テータ容論)の割合は仕念でよい。

さらにまた、前記各與施門においては情報記憶 似家を2 つの円塊が仙域に区面したが、3 以上の 役款、たとえば3 つの円環状領域に区面したが、3 以、これ なの似域に情報数出し専用金装。情報配金可提供 域を互いに回帰して耐命であようにしてもよい。 たとえば、内周角似域を情報就出し専用物域に、 中間報域を依頼和温色似域に、外角領数域を得会等 記録領域に、それぞれ初出でるようにしてもよい。 (発明の効果)

以上評額に説明したように本発明によれば、 1 つの光デイスクで、予め記録した情報を試出し、 この先アイスタ10は、阿在の情報配位表11・11'の貼合せ構造を有し、阿面使用可能なタイプのものである。これら情報記憶板11・11'は、その内側 供用域軟領域には、予め情報が配位された情報と出しる用領域3を形成してあり、外期銀円組状領域には、情報を記録。例会、再記録することができる情去表記録数数12を形成してある。

この実施到も、 縁起無 1 凶に 余る実施列と 向様 の効果を表するものである。

との情報を任意に職無、記録、係存することがで きる光ティスクを提供することができる。

4. 図面の簡単な説明

第1 節は、本稿明の一美論例に係る先アイスタ を示すものであり、(山図はその形分町断列表頭、 (山図は情像数出し事用無なの要形弦大斜表頭、) 形は情報退配象なの影形な大斜孔頭、形2 回は、 本格明の他の美越例に係る先デイスタを示すもの であり、(山図はその他分析面射状態、(山図は情報 数出し事用像はの影形弦大斜孔間、(山図は用金再 記載の影影な大斜孔間、(山図は用金再 記載の影影な大斜孔間である。

- 1 光ティスク 2 . 2 … 情報記憶板
- 5 -- 传数胜出 心等用负收
- 4 … 情報追記領域 10 … 先デイスク
- 12… 前去形配数级数 Dr. Dr. 情報配值領域

化加入 分配士 小 川 計 男

## 特間平1-282757(4)

